

23農情協第91号  
平成23年8月19日

関係各位

2021.8.22

(社)農林水産技術情報協会  
理事長 和田 宗利

公印  
省略

平成23年度（第12回）民間部門農林水産研究開発功績者表彰候補者の  
推薦について（ご依頼）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から、当協会の事業運営等につきまして、ご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、東日本大震災で被災された方々に配慮して開始を控えておりましたが、このたび農林水産省と当協会の共催、（社）農林水産先端技術産業振興センターの協賛により標記表彰事業を実施する運びとなりました。

本事業では、これまでも、民間企業等の研究・技術者だけでなく、新品種の開発や栽培管理法の改良など、地域に根ざした地道な技術開発や篤農技術の開発を行った農林水産漁業者の方々も表彰対象としてまいりましたが、平成23年度からは、農林水産技術会議会長賞に「農林漁業者部門」を新設し、農林水産漁業者の方々を対象であることを明確にいたしました。

ここに、受賞申請書等の関係書類を同封いたしますので、お近くに本表彰事業の趣旨に該当する方がおられましたら、ぜひご推薦下さいますようお願い申し上げます。

謹白

(問い合わせ先)

(社)農林水産技術情報協会 調査部 小松・峯松  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町15-6 製粉会館6階

TEL:03-3667-8931 FAX:03-3667-8933

E-mail: [minkan@afftis.or.jp](mailto:minkan@afftis.or.jp)

URL: <http://www.afftis.or.jp/project/prize/index.html>

受賞申請書、受賞推薦書、受賞申請書・受賞推薦書の記入要領は上記のホームページからダウンロードできます。また、過去の受賞課題のリストは上記ホームページでご覧いただけます。



# 受賞申請書の記入要領

社団法人 農林水産技術情報協会

1. 9月30日までにご提出いただく書類の様式は、研究開発の功績又は功労に直接関わった方による「受賞申請書」および第三者による「受賞推薦書」の2種があります。これらはいずれも本事業への応募の意向を確認するものです。ただし、受賞推薦書は任意提出であり必須ではありません。

記入に当たっては、様式に従い記入欄の行数を適宜調整し、原則として申請書1件あたりA4判2ページ程度に、簡潔に記入して下さい。

2. 本事業の受賞対象者は、個人（5人以内）又は団体（グループ）です。団体（グループ）の場合はその研究・技術開発で最も中心となった方が代表して表彰されます。いずれの場合も「受賞申請書」の「氏名」欄に記載して下さい。複数人の場合には代表の方の氏名に○印をして下さい。表彰状の名義は、「氏名」欄に、氏名のみを記載した場合は、その個人名となり、団体（グループ）名又は所属機関名と対象者氏名（開発代表者氏名）を記載された場合には、その団体（グループ）名又は所属機関名とその個人名（開発代表者氏名）となります。

注) 氏名欄の記載例

例1：○農林一郎、畜産二郎

例2：A A会社 ○林業太郎、B B会社 水産三郎

例3：C C開発グループ ○農業花子、畜林一男・・・（グループ全員の氏名）

3. 本表彰事業は、農林水産業その他関連産業の研究開発に対する功績を顕彰することを目的とし、実際に当該研究開発業務を担当し成果を挙げられた個人又は団体（グループ）を受賞対象者としています。形式的な連名を避けて下さい。
4. 「所属」については、民間企業等において研究開発に従事している個人又は団体（グループ）は「民間企業等」を、農林漁業を営んでいる個人又は団体は「農林漁業者」を○で囲んで下さい。
5. 「現住所」は、「氏名」欄に記載した全員の現住所を記入して下さい。団体（グループ）の場合は、団体（グループ）の所在地を最初に記入し、次に、「氏名」欄に記載した全員の現住所を記入して下さい。
6. 「研究開発の業績又は功績・功労の内容」は、具体的かつ簡潔に記載して下さい。このとき下記の点に留意して下さい。
  - 1) 研究開発の業績又は功績・功労の名称を30字以内の表題として書いて下さい。
  - 2) 研究開発の業績又は功績・功労は、次のような項目について記載して下さい。
    - ①研究開発の背景・動機、課題の重要性
    - ②研究開発の業績又は功績・功労の内容およびその先進性、獨創性